

東海村原子力安全フォーラム

JCO臨界事故を教訓として、ともに考える

東海村にとって、未曾有の大きな災難であったJCO臨界事故から早20年が経過しようとしています。また、8年前の福島第一原子力発電所事故の影響は本村にも及び、被災地では今も懸命の復旧・復興活動が続けられています。しかしながら、原子力事業所・施設での事故等は繰り返される状況にあり、原子力利用における安全最優先の精神と数々の取り組みや努力は、国民の理解および信頼を得るまでに至っていません。

これらの現状を踏まえ、世界有数の原子力研究開発施設が集積する地域の特徴を有している東海村としては、原子力分野の関係機関・関係者等が一堂に会し、貴重な知見等に接し考えることを通して、安全文化の醸成と防災思想の徹底を発信し、将来にしっかりと教訓を引き継ぐことで、原子力においては「安全が何よりも優先する」という原点を一層深く浸透・追求していくため、「東海村原子力安全フォーラム(JCO臨界事故を教訓として、ともに考える)」を開催します。

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1525)

期 日 ▼ 9月7日(土)

時 間 ▼ 午後1時～4時30分(受け付け・開場：正午から)

場 所 ▼ 東海文化センター

参加申し込み▼ 参加を希望する方は、「事前申し込みはこちら」(左ページ)をご確認の上、8月26日(月)までに申し込みください。

講師プロフィール

■田中 俊一さん(飯館村復興アドバイザー／前原子力規制委員会委員長)

昭和20年福島県生まれ。昭和42年東北大学を卒業後、同年に日本原子力研究所(現 原子力科学研究所)に入所。昭和53年に東北大学で工学博士の学位を取得。JCO臨界事故当時は、日本原子力研究所東海研究所副所長として対策本部を立ち上げるとともに、ジェー・シー・オー東海事業所に出向き、臨界終息のための作業に従事した。



■村上 達也さん(前東海村長)

昭和18年茨城県東海村生まれ。一橋大学を卒業後、平成9年に東海村長に就任し、平成25年まで4期連続で村長を務めた。在任中はJ-PARCの誘致や独立行政法人日本原子力研究開発機構(現 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)の本社設置などに尽力。平成11年のJCO臨界事故では、「人命第一」として国や県の対応を待たず、独断で村民への屋内退避の要請を行うなど、村長として陣頭指揮を執った。



■福嶋 浩彦さん(中央学院大学教授／元消費者庁長官／元我孫子市長)

昭和31年鳥取県生まれ。昭和56年筑波大学除籍、昭和58年に我孫子市議会議員となった。平成7年38歳で我孫子市長に就任。市長を3期務め、在任中は市補助金の公募と市民審査、提案型公共サービス民営化など、市民自治を理念とした自治体改革に取り組んだ。市長退任後は、行政刷新会議仕分け人となり、平成22年から平成24年まで消費者庁長官、現在は中央学院大学教授を務めている。



■桐嶋 健二さん(株式会社ジェー・シー・オー代表取締役社長)

昭和31年愛媛県生まれ。昭和56年大阪大学を卒業後、同年に住友金属鉱山株式会社に入所。平成12年に株式会社ジェー・シー・オーに出向となり、平成22年から同社代表取締役社長に就任した。



事前申し込みはこちら

申し込み期限▼8月26日(月)まで(当日消印有効)

定員▼800人 ※事前申し込みの締め切り後に残席がある場合は、申し込みをしていない方の入場も先着順で受け付けます。

入場料▼無料

申し込み方法▼参加を希望する方は、必要事項を記入の上、郵送・メール・ファックスのいずれかで防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当 (✉bousai@vill.tokai.ibaraki.jp FAX270-4418)へ申し込みください。郵送の際は、以下の返信用封筒を切り取り、裏面に必要事項を記入の上、のり付けして郵便ポストに投函してください(切手不要)。※▽**本封筒で2人まで申し込みできます**。▽電話での申し込みは受け付けられません。

(これは封書となりますので、切り取って投函してください)

料金受取人払郵便

ひたちなか局
承認
846
差出有効期間
2019年9月7日
まで
(切手を貼らずに
お出してください)

3191190

東海村防災原子力安全課
行

東海村東海三丁目7番1号
(受取人)

のりしろ②貼り付け

のりしろ③貼り付け

のりしろ①貼り付け

切り取り線

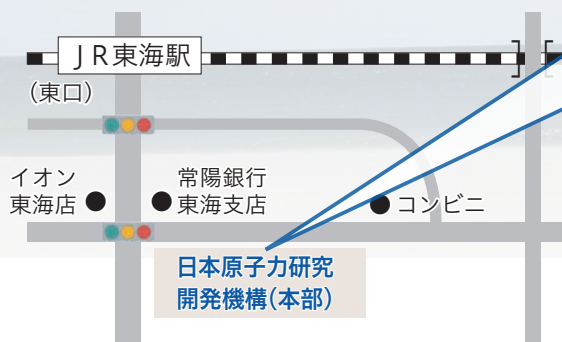
切り取り線

切り取り線

駐車場・シャトルバスのご案内

会場となる東海文化センター前駐車場は、駐車台数に限りがありますので、ご来場の際は、**臨時駐車場(日本原子力研究開発機構(本部))**とシャトルバス(正午～午後6時、随時運行)をご利用ください。

【駐車場・シャトルバス発着場所】



切り取り線

のりしろ②

「東海村原子力安全フォーラム(JCO臨界事故を教訓として、ともに考える)」申込用紙

※この申込用紙1枚で2人まで申し込むことができます。

1 人 目	氏 名		
	郵便番号 住 所	〒	
	電話番号	・ 自宅	()
		・ 携帯電話	()
2 人 目	氏 名		
	郵便番号 住 所	〒	
	電話番号	・ 自宅	()
		・ 携帯電話	()

切り取り線